

令和8年7月2日

東京都中学校テニス選手権大会参加選手、
並びに顧問の先生方へ

東京都中体連テニス部

令和8年度 東京都中学校総合体育大会〔東京都中学校テニス選手権大会〕学校対抗の部 実施について

東京都中体連テニス部では、大会実施に際して下記の事項について、連絡いたします。大会参加に際しては、団体参加選手並びに引率教諭(顧問)は、健康観察を行い、体調を整えて大会にご参加ください。大会参加注意事項を、事前に確認の上、大会にご参加ください。

記

1. 大会日程について

女子初日は7月24日(金)、男子初日は25日(土)とします。雨天などによる順延は26日以降となります。

2. 大会会場について

大会本部・受付に際して

- ① 都総体団体戦の朝の受付本部は、Aコート7・8北側、9:00以降はAコートエリア内の予定です。
- ② 大会本部では、大会受付(ウェアチェック、引率者・選手確認)、試合の進行指示(コート指示のアナウンス、OPボードによるコート指示)、結果報告を行います。
- ③ 大会参加者は、別に掲示しています「大会参加選手の服装と用具について」、「日程表」、「会場案内図」、「熱中症対策について」を確認しておくようにしてください。

選手エリアと観戦エリアについて

- ④ 都大会会場Aコートエリア内には、大会で発行されたIDカードを所持する大会役員、学校関係者と、中学生とします。

※ 保護者や卒業生などの観戦は、Aコートエリア外から(フェンスの外)の観戦とします。

- ⑤ 観戦は、コート後方からの観戦とし、コートサイドからの観戦はしないこととします。

3. 大会に関する連絡について(雨天などによる中止連絡など)

- ① 試合についての連絡は、2日前16時までに試合の会場や連絡事項を、東京都中体連テニス部連絡用ブログ【<http://ctr-tennis.seesaa.net>】上に掲示します。天候不良などでは前日に更新されることがあります。連続して翌日に試合がある場合は、当日会場での指示と、その日の18時以降に掲示されるブログ掲示で確認してください。
- ② 当日朝に連絡が必要な場合は、連絡ブログ上に朝6時以降6時30分までに、連絡が入ることがあります。

4. 大会引率について

- ① 引率教員の引率監督がない場合は出場できない。
監督と引率教員が異なる場合は、当日会場にて申し出ること。引率教員は受付から試合終了時までチームの選手の監督・指導に責任をもってあたること。男女同日別会場の場合は、所定の手続きをとり参加する。
- ② 出場者及び引率教員は、日程表の指定時刻より早めに会場に集合し、全員そろって試合ができる服装になって、本部に出席を届けること。出席の届け出が遅れたり、届け出がない場合には出場できない。

5. 会場での過ごし方 ※ 下記のことが守られない場合は、試合に出場できなくなる場合がある。

- ① 会場には、ビン、缶、パックなどに入ったジュース類は一切持ちこまない。飲み物は自分の水筒などに入れる。※ ペットボトルは会場への持ち込みは許可するが、持ち帰ることを前提とする。
- ② 会場には、お菓子・ゲーム・音楽プレイヤー等を持ち込まない。※携帯電話も通話以外の利用はしない。
- ③ 手洗い場やトイレなど、不特定多数の人が利用する場所では、きれいに利用するように心がけ、不必要な利用や、長時間の利用はしないでください。
- ④ 最近トイレの使い方が汚いと会場から指摘を受けています。大会参加者は、いつでも、きれいに利用するように心がけてください。
- ⑤ 会場に、ごみ箱が設置されている場合でも、本大会関係者は、ごみの持ち帰りをお願いしております。ゴミなどの持ち帰りは徹底してください。マスク・汗拭きシート多いです。【保護者の皆様も含めて、ご協力ください】
- ⑥ 忘れ物があった場合は、基本的に会場では保管しないで処分するようにします。
- ⑦ 会場ばかりではなく、会場周辺の迷惑にならないよう気を配る。会場周辺で騒いだりしないよう注意する。

6. 試合について

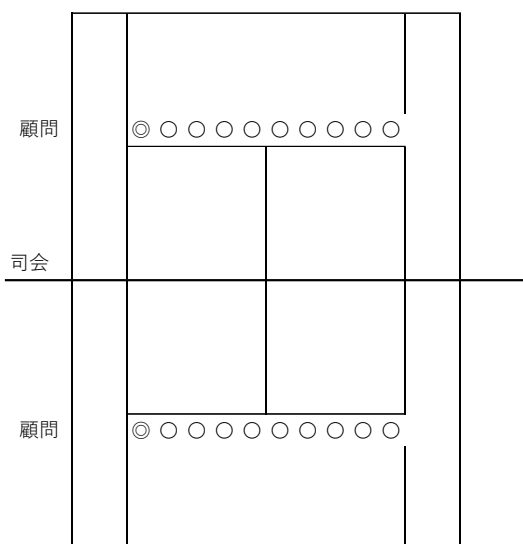
① 試合球の扱いについて

- ・試合球は、大会初日受付時に配布します。
- ・試合の際は、対戦校どちらかの試合球を利用し試合を行います。
- ・勝利校は、缶を開けていない試合球を、次の試合のために保管し持参してください。
- ・試合で使用したボール及び缶類は、敗者が持ち帰りとします。【学校まで持ち帰りください】

② 対戦のあいさつ

サービスラインの両サイドに各校1列で選手は整列し、両校で相談し司会をたてて、挨拶・オーダー交換・試合の順番（D2,D1,S3,S2,S1）・対戦相手・試合コートの確認を必ずおこなう。

対戦前「開始の挨拶」のやり方



司会：「これより [東京都中学校テニス選手権] 大会 第〇回戦
A 中学校 対 B中学校の対戦を行います。礼」

司会：「各校キャプテンは、オーダー表を交換してください」
[オーダー表交換・握手]

司会：「では、選手の確認をします。両校 キャプテン。
D2 の選手の紹介をしてください」

A中キャプテン：「ダブルス2 (選手名)・(選手名)」

選手は呼ばれたら、返事をして1歩前にでて礼をする。

B中キャプテン：「ダブルス2 (選手名)・(選手名)」

選手は呼ばれたら、返事をして1歩前にでて礼をする。

司会：「D1の紹介をしてください。」

以下、D2と同様に、キャプテンが名前を呼び、選手は返事・礼をします。

以降、S3、S2、S1も同様に行います。

※ 両校で、必ず選手と名前を確認してください。

その後、司会が、試合コート・審判・副審の確認をして、挨拶を終えます。D2は挨拶をしたコートですぐに試合を始め、順にD1、S3、S2、S1と試合を進めます。

対戦後の「終わりの挨拶」のやり方

司会：「[東京都中学校テニス選手権] 大会 第〇回戦 A中学校 対 B中学校の対戦は、
ダブルス 〇対〇、シングルス 〇対〇 計〇対〇で、〇〇中学校の勝利となります。礼」
挨拶（対戦相手と握手）をして、コートを離れる。

③ 審判（詳細なやり方は、別のページに掲載しています。）

審判は、試合毎、主審1名、副審1名とし対戦校から出すこと。原則としてドロー番号の小さいチームが奇数番号（D1,S3,S1）の主審を受け持ち、副審は相手校が受け持つ。なお、審判はつけること。（審判は登録選手以外の部員でも可）

主 審

- ・主審は、図の実線のラインについてのみ判定する。
- ・主審は、試合が終了後速やかに本部に結果報告（スコアと勝敗）をする。
- ・副審のラインについては、主審が判定することはできない。

副 審

- ・副審は、図の点線の部分についてのみ判定する。
- ・アウトの場合は、はっきりとコールする。
- ・ハンドシグナルはしてよいが、**大きな声でコールすること。**
- ・サービスの判定後、インの場合はポストの位置まで戻ること。
- ・主審のラインについては、副審が判定することはできない。

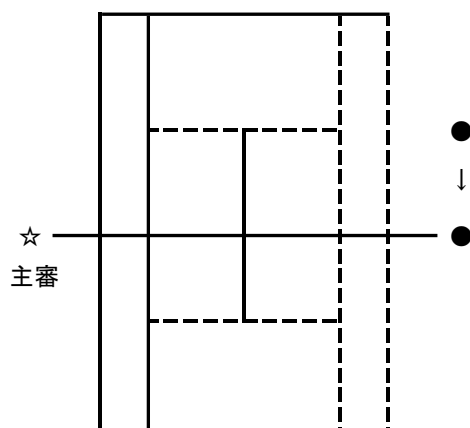
※ 審判は、中立な立場をとり、両選手に対して公平なジャッジをするように心がけること。

※ ノーレットルルールです。

※ ハンドシグナルの利用は可能ですが、アウトのコールと、スコアのアナウンスは、相手に伝わるようにきちんと声を出して行ってください。

※ 審判・副審は、登録選手以外の中学生でも可能です。**ハッキリとキチンとジャッジできる中学生が行うよう、各参加校でご準備ください。**

次のページに続く



④ 練習について

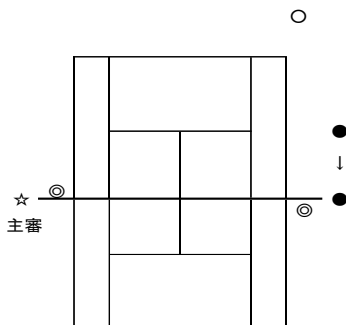
試合前の練習は、サービス4本なので、自分の試合が近づいたら準備運動をしておくこと
(会場にもよるが、コート外ではボールを使った練習はできない)

⑤ ベンチコーチについて

- ・団体戦では、各コート1名以内でベンチコーチをつけることができる。
- ・選手は、コート内のコーチからエンド交代時に、コーチングを受けてもよい。
(中体連の団体戦では、1ゲーム終了時のエンド交代時もコーチングを可とする。)
- ※ タイブレーク中のコートチェンジは、1つのゲームの中でのことなので、アドバイスはできない。
- ・ベンチコーチは、コートの定められた位置にいること。
- ・ベンチコーチは学校の教員(部活動指導員)または登録選手とし、同日の試合でベンチコーチにはいる教員(部活動指導員)は1名のみとする。(保護者や外部指導員は、ベンチコーチとしてコートにはいることはできない)
- ・助言、指導はコートチェンジの時のみで、規定時間内(90秒)に限る。
- ・その他の選手はコートの外で待機、もしくは応援をすること。
- ・選手は、ベンチコーチ以外の者からいかなる理由があろうとも助言、指導を受けてはならない。

⑥ ボールパーソンについて

1コート4名以内(各校シングルス2名、ダブルス1名)で、図の位置につくこと



ダブルスでは、○の位置に各校1名ずつつけてもよい。

(○は、サイドラインよりも外側で待機する)

シングルスでは、◎の位置にも各校1名ずつつけてもよい。

(◎は、しゃがんだ姿勢で待機する)

- ・ボールパーソンは審判の判定(アウト、イン)については、たとえ審判から聞かれても答えてはならないし、審判もそのような態度をとってはならない。
- ・ボールパーソンは、助言はもちろん、応援もすることはできない。
- ・ボールパーソンは、ベンチ付近には居てはいけない。

○

☆: 主審 ●: 副審の位置 ◎: ボールパーソン

⑦ 応援について

- ・サーバーが位置についたら静かにプレイに注目すること。
- ・インプレイ中は、音を立てないようにする。
- ・エースショットについては拍手をしてよい。
- ・声を出しての応援は中学生のみとする。それ以外の方の応援は拍手のみとする。
- ・拍手や声援はポイントが決まったとき瞬時にいき、長いものや悲鳴、拡声器の使用は禁止する。
- ・コート外からのアドバイスは禁止である。
「ナイスショット」「ガンバレ」「先リード」「ポイント」「もう一本」などの言葉は、コーチングにならない。「前に出ろ」「ロブを使え」「もっと振り抜け」などは、技術や戦術をアドバイスしているので、コーチングと判断される。
- ・相手選手の一方向的ミス(アンフォーストエラー)に対して応援したり、相手選手や審判とにかく言うこと(野次)は慎むこと。応援は、全ての責任をそのチームで負うこと。

⑧ 選手がコートに入ったら

- ・主審は両選手を確認してから試合を始めるようにする。
- ・けいれんその他自然的体力消耗による休憩は選手の判断でできない。応急処置が必要な場合は大会本部の許可を受けること。
- ・ボール(イン・アウト)の裁定には審判に従うこと。
- ・カウント・ルールの解釈についての異議・質問は申し出てよいが選手、ベンチコーチに限る。

⑨ 試合が終わったら

- ・勝利校の代表者は、本部へ提出し最終報告し、次の試合の詳細を確認すること。
※ 有明テニスの森公園開催の場合は、敗者校の持ち帰りとする。

⑩ マナーについて

スポーツマンシップはすべてのプレイヤーにとって大切なこと。すべてのプレイヤーはスポーツマンシップに反する行為やテニスにとって好ましくない行為をしないように、以下のことを守らなくてはならない。

- ・プレー中の時間かせぎをしてはならない。コートチェンジは90秒以内。ポイント間などは25秒以内。
- ・ラケットや腕を振り回したり音を立てたりして、わざと相手の気を乱すようなことはしてはいけない。
- ・試合中にベンチコーチ以外の者からアドバイスを受けてはならない。両親や友人やコーチを含め、観衆はコート上のことに干渉してはいけない。
- ・試合のなりゆきにかかわらず学校・ブロックを代表する選手として最後のポイントまで全力を尽くし真剣にプレーすること。
- ・一旦メンバーとして登録されたら、病気やケガなどやむを得ない緊急事態が起こった場合を除いてディフォルトしないようにすること。

⑪ エチケット

- ・試合中のコートのそばを通るときにはポイントが終わるまで待つこと。
- ・他のコートに入ったボールを取りに行く時や、自分のコートに入ったボールを返す場合にはプレーのポイントが終わるまで待つこと。
- ・試合終了後は、審判に対しても心をこめて挨拶ができる選手になるよう心掛ける。
- ・試合後、みんなでゴミ拾いや清掃に心掛け、会場校に礼を尽くしてから会場を離れましょう。

7. その他

暑い時期であり、選手並びに観戦中学生の対応は、各校でお願いします。

別ページで掲示している熱中症対策も確認してください。

また、掲示とは別の対応を提案するとき、監督を集めて共通理解を図り実行します。

有明テニスの森公園での119番要請時の公園事務所からのお願い

体調不良者がでて緊急車両を要請する場合は大会本部に伝えて下さい。各自で119番をしない。

大会本部は公園事務所と連携し、119番の要請と緊急車両の誘導をします。

⇒1件の事案で複数の要請をしないためと、緊急車両が通れる入口を開けるためです。

公営コート会場を利用する際の注意事項について

① 車での来場制限

保護者の車での来場はできません。

② コート外での声出しランニング等の禁止

大きな声だしながらのランニングは、地域住民の迷惑となりますので、行わないでください。

③ コート外でのボールを使用した練習等の禁止

コート外では、ボールを使用した練習はできません。それ以外の手段でウォームアップをしてください。

8. 問合せなどについて

東京都中学校テニス選手権大会については

- ① 東京都中体連テニス部 HP (http://ctr-tennis.com/to-taikai/to-soutai/soutai-top.html)

- ② 東京都中体連テニス部大会連絡用ブログ

(http://ctr-tennis.seesaa.net/)

で、ご確認ください。

天候不良などの変更連絡など、急な連絡は②から行います。

連絡用ブログ用 QR コード⇒



上記で分からない点については、

- ・東京都中体連テニス部メール ctr_tennis@yahoo.co.jp へ、ご連絡ください。

【顧問からの問い合わせのみです。保護者等の方は、学校を通して連絡してください。】

以上